

報道関係者の皆様へ

2014年9月吉日

とらや東京ミッドタウン店ギャラリーにて、  
「とらや市 ふきんとてぬぐい」を開催します。

とらや 東京ミッドタウン店ギャラリーは、年2回の企画展のほか、「とらや市」を開催し、食にまつわる道具をテーマとした展示・販売を行っております。その第2回となる「ふきんとてぬぐい」を、2014年10月1日（水）より開催します。



■基本情報■

名称： とらや市 ふきんとてぬぐい  
場所： とらや東京ミッドタウン店内  
          ギャラリー  
          （東京都港区赤坂9-7-4  
          東京ミッドタウン ガレリア地下1階）  
会期： 2014年10月1日（水）～  
          2014年12月1日（月）  
時間： 11：00～21：00  
          ※無休（東京ミッドタウン休業日に  
          準じます）

■概要■

資源を無駄にせず、ものを大切にする日本人の生活の中から生まれた、「ふきん」と「てぬぐい」。今回展示をする麻の「ふきん」は、蚊帳から生まれました。食卓を拭く、野菜の水気を切る、蒸し器のつゆを切ることに適した麻ふきんは、家具から、食卓に欠かすことのできない道具へと姿を変えました。

「てぬぐい」は、着物の反物から生まれました。反物の余った部分を利用し、汗を拭う、手を拭く、頭に被るなど、衣服から、身の回りを整える手段へと姿を変え、新たな文化を築きました。糸を紡ぎ生み出され、資源を大切にする心遣いから新たな使命を得た道具たち。みなさまの日常の中に取り入れていただくことで、古くからある日本人の生活の知恵を受け継ぎ、その想いをつなぐきっかけになれば幸いです。

## ■展示内容■

- ・「麻ふきん」「てぬぐい」の作り方と使い方を、イラストや写真とともにご紹介します。
- ・「麻ふきん」4種の展示。糊のついた新品から、一度めの洗濯後・二週間め・一ヵ月め・六週間め・二ヶ月目、と状態の変わったものを並べ、その移り変わりをご覧ください。
- ・模様の異なる「てぬぐい」を10種類、展示します。
- ・ギャラリーの天井には、「ふきん」「てぬぐい」の原反を大きく吊るします。

麻のふきんの肌触り、職人が染め上げたてぬぐいを、ぜひ実際にお手にとってごらんください。

## ※「とらや市」について

日本には、生活の中で使われてきた、伝統的な道具がたくさんあります。いま、改めてそれらのものを手にとり、みつめ直すきっかけをお届けしたい。「とらや市」では、食にまつわる道具をテーマに、展示・販売を行います。

## ■今後のギャラリースケジュール（予定）■

10月1日（水）～12月1日（月） とらや市 ふきんとてぬぐい

12月3日（水）～2015年3月下旬 第33回企画展「縁起もの」（仮称）

※詳細が決まりましたら、随時お知らせいたします。

## 【とらや東京ミッドタウン店】（2007年オープン）

和菓子だけではなく、和の様々な魅力や価値も広くお伝えしたいという想いから、虎屋初となるギャラリーを併設し、企画展を開催しています。想いを同じにする方とパートナーを組み、ふろしきや漆、こけしなどをテーマに、これまで企画展を実施してまいりました。

これからも、日本文化を今の時代にあった新しいかたちで発信していきます。



\*取材に関する問い合わせ先\*

株式会社 虎屋 社長室 広報課 担当：奥野容子

[Tel:03-3408-4128](tel:03-3408-4128)

E-mail: [kouhou@toraya-group.co.jp](mailto:kouhou@toraya-group.co.jp)